

第36号
 発行日:平成16年10月20日
 発行所
 東京青山同窓会事務局
 〒107-0062
 港区南青山3-18-4-304
 (有)ジェイ・クラブ内
 TEL. 03-3423-3591
 発行者 池

東京会報

東京青山同窓会

—東京青山同窓会年間維持費—
 11口 / 1,000円2口以上(年間)
 会計幹事:山根 伸之(64回)
 振込先
 みずほ信託銀行 本店
 普4782496 東京青山同窓会
 郵便振込口座 00150-9-4074

2004年東京青山同窓会新人歓迎会・講演会報告

平成16年6月18日(金) 於:東京全日空ホテル 増子藤男 (68回)

恒例の新人歓迎会が梅雨の中休みの6月18日行われた。会場は恒例の全日空ホテル、参加者は112回の新人17名を含む百余名でスペシャルゲストに講演者の東海大学の湯川豊教授(65回)と親交のある俳優・柴俊夫、真野響子(テレビで見るよりべっぴんさん)ご夫妻とそのお嬢さんが参加され非常に盛り上がった会となった。

前半の第一部は御馴染みの山本貴美子さん(107回)の司会で開会。栗林貞一(59回)東京青山同窓会会長の挨拶に始まり青山同窓会会長の長谷川義明(61回)氏の挨拶、新潟高校の旧三年担任の阿部直人先生の高校の近況報告と続き、前半のハイライト湯川教授の講演が始まった。題名は「世界をひろげる」とあったが中身は新人に対して本を読めとのことで、その理由として一番重要なことは

自分の世界が広がると言われ、その例として古事記の三輪山伝説からの例や夏目漱石の名著三四郎の熊本から東京に上京中の話など非常に興味深い話を語られ、新人でない我々旧人もこれから本を読まなきゃと思わせる内容で参加者の感銘を呼び込んだ講演であった。講演の後、新人代表の坂田奈緒美さんの返礼の辞があり、第二部の懇親会が同じく御馴染みの小橋川嘉樹君(107回)の軽妙な司会で始まった。

今回は初めて行われたのが新人へのアドバイスとして80回の長正子さんから訪問販売に目を向けるな、電話勧誘に注意せよ、キャッチセールスに引っかかるな、出会い系サイトに興味を示すな、など都会はハイエナの集まりであるとの注意があり新人には参考になったものと思われた。その後61回の金子章

さんから今回東京青山同窓会で初のゴルフ同好会が結成され、その第一回が9月17日(金)平塚富士見カントリークラブで行われるので是非先輩後輩と顔馴染みになる良い機会なので沢山の参加を呼びかける案内があり、その後恒例の最長老の名誉会長の斎藤伸雄さん(44回)の軽妙な学生時代の柔道一直線の思い出話と乾杯の音頭の後懇親会が行われた。今回はアトラクションが無いので新人も昔の先生の所にお酌に行ったり久しぶりに同期生と話をするなど十分な時間が取れたと思われる。懇親会の後半は恒例の校歌斉唱84回の島津隆さんと107回の五十嵐祐介さんの音頭で行われた。最後はこれも御馴染みの74回の菊池隆さん(ちなみにNYメッツの松井選手の義父です)の音頭で応援歌唱が行われ無事歓迎会が終了した。二次会はこれ又御馴染みの赤坂日本海庄やでにぎやかに行われた。

今回の歓迎会に参加されなかった方は是非来年参加され昔の同期の人や先輩、後輩と交友するいいチャンスなので次回の参加を切に期待して報告を終わりにします。



